

第14回議会報告会(あなたの声をお聞かせください) 意見・提言等に対する回答(※所管委員会別)

所管委員会:総務文教厚生委員会

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
1	空き家の除去には、75万円までしか補助されないのか。	空家除去の補助として、1件につき上限75万円になっております。	
2	最近、蛍が10匹~20匹ほど出るようになった。蛍が生息する環境を守っていききたい。	昆虫などが生息する自然環境を町民ともに守っていくことは大切と考えます。	
3	・草刈りの補助金を町が出しているのであれば草を刈る時期の指示も町が的確に出してほしい。 ・町道沿いの草刈りの時期などを町の方から指導してほしい(目北橋右岸側)	地域で実施されている町道等の自主的な草刈りにつきましては、町からの業務委託や助成金が交付されています。 草刈りの時期については各地域が決めた時期で実施したり、委託契約で年2回で6月と10月に行うこととしています。 一方、温暖化による草の繁茂や地域で従事される方の高齢化など様々な課題があり、町に対し今後除草作業の民間委託、補助金の拡大等の総合的な検討を行うよう求めています。	住民課では、町内の団体が自主的に行う環境保全活動(川や堤防の除草作業、ごみ拾い等)に対し、助成金を交付しています。各団体が決めた時期に作業をしており、相談があれば対応します。 ※町道や堤防の草刈りについては、建設課が担当となっています。 (建設課回答) 建設課における町道及び堤防の草刈りについて、現在10行政区に町道堤防の草刈りを委託しています。依頼の時期についてですが、年2回で6月と10月の各1か月間の期間を定めて依頼書を発出させていただいています。
4	ノーポイ運動は今後も継続して下さい。良ければ年2回から頻度を上げて下さい。	現在、5月春の環境週間と10月のノーポイ運動の2回が行われていますが、回数を増やすことについてのご意見は町に伝えていきます。	5月の春の環境美化運動と10月秋のノーポイ運動の年2回、町衛生組合(区長と町)が地域住民の協力のもと実施しています。今後も継続予定で、回数を増やす件については、衛生組合会議の中で、区長と協議します。
5	・今回パソコン類の廃棄が可能になったと聞いている。パソコン以外にどのような小型家電が対象になるのか、広報誌などで、再度教えて欲しい。 ・家電回収は、町が業者にお金を払わないといけないのか。	パソコン、デジタルカメラ、DVDレコーダ、電卓などの小型家電を回収し、より高度なリサイクルが行われます。 役場に専用のリサイクルボックスが設けられるとともに、区での回収された不燃、粗大ごみから小型家電の分別を行うための新たに委託(予算額921千円)がされています。今後も町に機会あるごとに広報誌でお知らせするよう要望します。	令和6年4月から小型家電リサイクルのため、役場の回収BOXにパソコンを含む小型家電17品目が出せます。ごみ収集日カレンダーや広報(令和6年4月号)に出し方を掲載し、窓口や電話での問合せも対応しています。今後も広報やホームページ等で周知に努めます。
6	・網をかぶせても剥いで食い散らかすなど、からすの被害が多くて困っている。蓋つきのごみペールを使えば被害がないので、町の補助で統一規格のペールをおいたらどうか。 ・最近アライグマが多くて困っている。	からすの被害対策にはご意見のあった蓋付ごみペールについて、町に要望していただきます。 アライグマなどの小動物被害については、町が捕獲機を貸与しており、窓口で相談して下さい。	からすの被害相談が増えており、町もからす対策に蓋付きバケツやBOX等の利用を進めています。規格統一と補助については、戸別収集のため、網はかけられるがバケツ等が置けない住宅もあるので、難しいと考えています。 アライグマについては、住宅は住民課、田畑は農政課で相談を受け、捕獲に従事できる者に捕獲器を貸出し、捕獲後殺処分するようになっています。今後、福岡県がアライグマ防除実施計画を策定し、県が委託した施設に捕獲したアライグマを持ち込めるようになる予定です。
7	ごみの収集時間が突然変更になっているので、変更周知が可能ならしてほしい。	ごみの収集時間の変更については、事前に回覧板等で知らせておりますが、今後も周知に努めるよう要望します。 なお、決められた時間までに出すようにご協力ください。	
8	行政区でのごみ出しで、自転車はシールを貼れば出せるが、バイクはどうですか？	50cc以下のバイクはシールを貼って粗大ごみとして収集できますが、50cc以上のバイクにつきましては、収集できないものとなっております。販売店などにご相談ください。	50cc以下のバイクは、ガソリンを抜いて、バッテリーをはずして粗大ごみステッカー(300円)で区の集積場に出せますが、50ccを超えるバイクは、収集できないものとなりますので、販売店などにご相談ください。
9	蛍光灯を入れる箱に水が溜まるので何らかの対応が必要。箱に穴をあけたらいいのでは。	ご意見につきまして町に伝えた結果、8月から収集コンテナにポリ袋で雨が入らないようされており。	三輪産業に確認し、蛍光灯等コンテナに水がたまる集積場が8ヶ所あります。蛍光灯等の適正な処理のため、関係区長に確認し8月から集積場にコンテナを設置する際、コンテナを透明のポリ袋に入れて雨が入らないよう対策を取ります。
10	・トライアル大刀洗店の裏側道路をスピード出しながら、ポイ捨てが多い。 ・ミニストップの裏の道路(下牟田北鶴木線)はごみが集中的に捨てられているので定期的に清掃してもらいたい。 ・空き家の増加や堤防の草刈り時には空き缶の投げ捨てが多く見受けられるなど環境が悪化していると感じる。 ・管理が不十分なのか河川の堤防にごみをポイ捨てする人がいる。	ご指摘の場所をはじめ様々な場所で空き缶などのポイ捨てはなかなか減っていない状況にあります。 こまめな草刈りの実施、看板の設置などを町に要望して参ります。	
11	・めぐるステーションでは細かい分別がきちんと行われているが、従来のごみ集積所では分別どおりにごみを出さない人がいる。(卵パックのシールの除去やペットボトルの蓋など) ・ごみ出しルールの徹底が必要	区等で管理されているごみ集積場の分別やごみ出しのルールの徹底については、町を通じて依頼してまいります。	
12	スーパーなどの店舗にも資源回収箱などの設置を進めてほしい。	スーパーなどではトレイを中心として資源回収箱が設置されているところがありますが、あくまでも事業主の考え方によりますので、ご意見を町に伝えます。	
13	木材の処理をどの様にしたらいいのかわからない回収してもらえないサンポートまで持っていけない、高齢の為にどうしたらいいのかわからない	木材などの粗大ごみでサンポートまで直接搬入できない場合は、有料になりますが町の委託業者に電話で回収を依頼することができます。	
14	・落ち葉などの処分に困る(以前みたいに燃やせない) ・田んぼでの野焼きを止めてほしい。	農業などで出る麦わらなどを除き野焼きは禁止されています。 落ち葉などの処分は燃えるごみとして戸別収集で処分して下さい。	
15	三輪産業の回収回数が増えたが予算は増えているのか？ ごみは生ごみが重いのでごみを減らす努力をするべき。 その点でめぐるステーションは生ごみを減らすことを考えては？ また人口が増えればごみも増えるのでごみの減量を啓蒙する。	ごみ回収の回数及び予算については概ね昨年度と同様になっています。 ごみ減量につきましては、燃えるごみで出されているごみをできる限り資源化するため、家庭内分別の徹底が重要と考えています。 議会でもごみ減量化は重要な課題と考えており、よりコンポストへの補助の拡大や啓蒙を求めています。	めぐるステーションは、行政区の集積場と同じ日に回収しているので、回数、予算とも前年度と同じです。 ごみの減量については、本郷めぐるステーションにのみ生ごみ資源化装置を設置し、生ごみを液肥とバイオガスに資源化する実証実験をしていますが、まだ実用化できていません。今後もごみの分別リサイクルを推進し、生ごみを減らすために、コンポスト等の補助や水切りなど広報等によるごみ減量の啓蒙に努めます。
16	毎月のごみ出し時に、外国の人かと思われるが、ごみの出し方を理解していないのか。何でもかんでも一緒に入れて出していることがある。定期的に指導が必要だと思う。	転入者のごみ出しについては、転入時にチラシなどを配布しています。 外国人実習生についても通訳者などを含めて説明するとともに、雇用主へも併せて指導するよう町に要望します。	
17	・段ボールコンポストなどの制度周知を。生ごみを減らすことが重要なのに知られていない。 ・生活環境の変化もあり、農家でも生ごみはほとんど燃えるごみで出している。 ・生ごみ処理には段ボールコンポストが有効なので、普及に力を入れてほしい。ただ段ボールコンポストは校区センターでは販売されていない。 ・生ごみを減らしてこそごみの減量化につながると思う。住民の意識改革のために、もっと、広報活動をすべき。	今後ともごみの減量化のために生ごみを減らすことは重要であることを広くお知らせしていく必要があります。 そして、家庭でのごみ処理機や段ボールコンポストでの処理が有効なので購入補助などを含め推進してまいります。 なお、段ボールコンポストは各校区センターで購入できます。	

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
18	めぐるステーションの予算はどうなっているのか？50万円校区に付けられているが消化しきれず、備品を購入している状況。めぐるステーションに使っていない。流用している状況で一度町に視察に来てほしい。そして検証を。何のための予算が考える必要があるのでは？	各校区センターに対し地域コミュニティ機能を含めめぐるステーション運営費として50万円の補助が予算化されています。実際の運営費において備品等を購入することも考えられますが、あくまでも適正な予算執行について、議会としても内容をチェックしてまいります。	めぐるステーションの予算は、情報発信、登録・利用者情報の管理、分析委託料(605,000円)、資源回収ポリ袋代(120ℓ)5,800枚(229,000円)です。 ※50万円は、地域振興課が校区の特色ある取り組みとして、めぐるステーションの運営にかかる経費に対する補助を実施しています。回答：地域交流型資源回収事業(めぐるステーション)に対して、各校区センターに交付している(住民課) ※50万円については、年度末に町に実績報告書を提出していただいております。支出内訳を確認しております。備品を購入している事例もありますが、当該事業に必要な経費であり、適切に執行されているものと認識しております。(地域振興課)
19	・ごみの分別は細かく分けられれば、回収率も高くなると聞いているが、ステーションではごみを何種類ぐらいに分別しているのか？ ・大木町のごみ分別は、かなりの種類に分別されており驚きだった。資源の再利用に繋がるのでは。 ・なぜあのように15～16種類に分類させるのか、意味があるのか。分類させすぎではないかと思う。見直してほしい。他の行政区では3種類程度しか分けさせないところもある。	現在、めぐるステーションでは14区分で回収を行っています。ごみの細やかな分別は再資源化のためにご協力下さい。今後ともごみの分別が適正であるか調査検討していきます。	
20	・資源回収めぐるステーションを知らない人も多い。もっと認知度を上げる必要がある。ごみカレンダーに掲載するなどの工夫を。 ・めぐるステーションについて、いつでも捨てられるのは非常に便利ではあるが、知名度が低すぎる。もっと周知をしっかりとしてほしい。 ・めぐるステーションに関しては町が検証に来てほしい。いつもがらーんとしていて来る人はいつも決まっている。ごみ回収が目的で来ている人も少ない。 ・3R+Cでのめぐるステーションは利用者の滞在時間が短く、コミュニティーは活性化していない。	より効果的な資源回収を進めるためには、多くの方がめぐるステーションを利用してもらうことが重要です。そのため、様々な手法による広報充実を町に要望してまいります。めぐるステーションの機能の一つであるコミュニティの活性化については、今後とも見守っていきたく思います。	
21	・めぐるステーションの活用度合いはどの程度か？町全体でどれくらい効果を上げているのか。また、今後どのように進めて行こうと考えているのか。 ・めぐるステーションの効果でどの位サンボートのごみ減量効果が出ているのか。	めぐるステーションの登録者数や持込量も増え地域に定着しつつあり、議会としては、所管の委員会を中心に事業効果を調査してまいります。	
22	・めぐるステーションは、保育園や小学校の近くということもあり、送迎の際に親子での利用が多い。 ・資源回収めぐるステーションの登録者数が200名を超えている。利用者からは便利であり、今後も継続してほしい意見が出ている。 ・めぐるステーションは校区センターに近い人は利用しているが遠方の人は利用していない。	めぐるステーションは立地的にも非常に便利だとの声が多くあり、利用も増加しています。一方、場所が遠方である場合や高齢者には利用が難しいとの意見もあり、今後地域コミュニティの共助力を高めていくことが必要と考えています。	
23	・資源回収による収益で子どもたちに駄菓子の提供やお手伝い、遊び場になっていることは良いことだと思う。 ・子どもたちや親子さん達との交流の場にも役立っている。	空き缶回収の利益は各校区でガチャポンや子ども駄菓子屋などを開催して、こどものみならず広く交流の場となってきております。	
24	・町はCO2を出さない努力などが見えない。国の建築基準法改正などもあっているが政策に反映しているか。 ・地球温暖化について町はしっかりと考えて欲しい。	地球温暖化の要因であるCO2排出量削減の国の方針に従い、化石燃料の削減、再生可能エネルギーの推進などに取り組んで行く必要がありますので、ご意見につきましては町に伝えてまいります。	
25	校区センターを改修するなら、二重窓にするなど、断熱対応はできているか。	校区センターの窓にはR2年に断熱フィルムを貼る対策がなされており、今後の改修において二重窓などの対策は計画されていません。なお、菊池小学校の増築においてはペアガラスが設置されています。	南部コミュニティセンター及び就業改善センター大規模改修工事において、二重窓には改修しない。しかし、以前に窓へ断熱フィルムを貼る対策をR2に実施、フィルムを貼れない窓には、雨戸を設置済み(大堰・本郷)です。
26	野良猫の不妊手術は役場で対応可能か？可能なら広報などで知らせて欲しい。	地域猫制度によって、野良ねこの不妊手術は行われています。町へお問い合わせください。	
27	空家等の植木が大きくなり、どうにかしないと大変な事になると思う。町の方でチップ等にして肥料にしたなら、再利用が出来る、もう町も考えないといけない時期になっている。	空家等の植木も所有者の財産であることから、容易に伐採等はできません。道路等の機能を著しく阻害する場合には手続きを経て町が伐採することはできません。	
28	公園に犬の散歩をして糞の後始末をしない人が多いので、筑前町のようにいっそ犬が入れないように出来ないか。 子どもが遊び直に触れる芝生が糞で汚れる。	犬の糞の処理は飼い主の責任であることから、公園のみならずあらゆる場所でマナーとして守らなければならないことです。特に公園については子ども達が直接触れることがないように、飼い主のマナーの徹底が必要です。マナーの徹底については町広報での周知を要望していきます。	
29	・大刀洗町教育委員会事務局の内部組織並びに事務分掌に関する規則(H7.2.1教育委員会規則第1号)第4条に児童公園の管理が掲載されていない？→行政財産。 ・住宅地の緑地は町が寄贈してもらっているものであるため、管理は町がすべき。	当該規則の第4条表中子ども課子育て支援係の文章事務に「(7)児童遊園等の管理に関すること。」を掲載されています。住宅地などの開発で法に基づき設置される緑地等の管理につきまして、現状では地域で草取りなどの管理が行われております。しかし管理の担い手不足などから放置されている場合もありますので、今後は管理の在り方について町と協議していく必要があります。	①当該規則の第4条表中子ども課子育て支援係の文章事務に「(7)児童遊園等の管理に関すること。」を掲載しています。平成25年に機構改革により、児童遊園の所管課が子ども課になった時から掲載されています。
30	こどもの育成、指導は保護者のみならず町もやってほしい。	こどもの健全な育成は町を含め育成会など地域全体で取り組みまれています。	
31	・見守り隊を地域に移管されたがこれは実質的な後退ではないか？ ・そもそも通学路の安全指導は文科省の担当でその意味で教育委員会の範疇で交通安全指導や、交通ルール、通学時の緊張意識をしっかりと指導する ・地域に任せるより、これは保護者の責任でもあるが、学校、警察、教育委員会ですっきりと指導すべき。	見守り隊は毎日、通学時の交通事故から子どもたちを守る大切な活動です。たとえ見守り隊が地域に移管されたとしても、保護者、地域のボランティアの方、学校、教育委員会が一体となって進めていただきたいと考えます。	
32	朝は見守り隊の方が立ってあるが、夕方は居ないので危ない。 こどもの事故は朝の登校時より下校時が多い。	午後からの見守り隊活動は学年による下校時間が違うため、見守り隊の方々の拘束時間が増えることにもつながることが考えられます。議会として、今後運営のあり方について調査してまいります。	
33	見守り隊のユニフォーム等を町で統一したほうがいいのでは。見守り隊のユニフォームがないところもあるようだ。	ユニホームの統一化は子どもに安心感を与える良いことだと思います。しかし、費用負担の関係があり、今後調査してまいります。	
34	子供支援センターの対象年齢を引き上げるべきだ。	4月1日に「子ども家庭センター」が設置されましたが、対象年齢は6歳児から18歳までとなっています。年齢に限らず、福祉課・健康課・子ども課などが連携して途切れのない支援が実施されているものと考えています。	子ども家庭センターとは、妊産婦及び子ども並びにその家庭に対し、相談その他支援を行う。(子ども自立サポートセンターの対象者は、6歳から18歳までの児童生徒) また、家庭環境など様々な要因により、支援が必要となるケースが多く、年齢に限らず、福祉課・健康課・子ども課などが連携して支援を実施している。

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
35	こどもの通学路について非常に危険な状態で通学している通学路の変更などはどうすれば良いのか。	こどもたちが、安心して通学できることが通学路の原点でありますので、地域で状況を把握し、保護者意見をまとめ、町へ要望していくことが大切と考えています。	
36	不登校の問題が心配	こどもの不登校は深刻な問題です。令和6年4月に設置されたこども家庭センターにおいては、学校に行けないこどもたちが安心して過ごせる場所としての利用ができます。議会としても今後の役割が十分果たしているか見守っていきたいと考えています。	
37	町内の保育園に勤務している人達への給与は適正か？国などから補助がいろいろと出ていたと思うがきちんと行き渡っているか？	町内保育園の職員待遇につきましては、国の基準の補助により適切に措置されているものと判断しています。	<社協>それぞれの法人にて給与体系が異なっているものと思いますが、原則国の補助を上回った待遇を行っているところです。
38	区長の仕事が増えているのに報酬が少ない。	区長報酬につきましては、ご意見を町に伝えていきます。	
39	・のりあいタクシーを使いたいが、台数が足りないようでなかなか予約できない。 ・病院少ない、銀行も少ない、交通の便も悪い。車を運転できない人には住みにくい町。	様々な町の課題の中でも地域公共交通対策は重要な課題の一つであります。試行の一つとして乗り合いタクシー「ひばり号」を現在運航しており、3事業者と契約されていますが、各社とも運転手の不足から各社1台での運行となって、予約が取りにくい状況にあります。議会としましては、町の様々な試行による課題解決を注視していきたいと思います。	
40	行政区に入らない人がいるのが問題。	近年、他市町村と同じように自治会などに入れない世帯が増えてきている現状にあります。しかし、強制的な入会は法律的に難しいこともあり、丁寧に理解を求めていくことが必要となっています。	
41	町の基金はいくらぐらいあるのか。	積立基金は令和5年度末で約59.8億円です。ふるさと応援寄附金を原資にした積立の増加により、ここ数年は基金残高が増えています。令和元年度末43.6億円→5年度末59.8億円(16.1億円増)	積立基金は令和5年度末で約59.8億円です。ふるさと応援寄附金を原資にした積立の増加により、ここ数年は基金残高が増えています。令和元年度末43.6億円→5年度末59.8億円(16.1億円増)
42	町の土地が使用されていない土地が塩付になっているどのようにするのか	使用されていない土地については、これまで保有してきた経過や行政上の目的を踏まえつつ、公共性・有用性、市場性の観点から評価し、保有し続けるか、売却するかどうかでなく、多様な活用手法について検討し、最適な資産活用を求めていきます。	ご指摘の土地に関する情報が分からないため、具体的な回答ができかねるのですが、使用されていない土地については、これまで保有してきた経過や行政上の目的を踏まえつつ、公共性・有用性、市場性の観点から評価し、保有し続けるか、売却するかどうかでなく、多様な活用手法について検討し、最適な資産活用を進めていきたいと考えています。
43	R6年の予算、町債6.3億円、公債費5.05億円で新たな町債(借金)があるのか？	R6年度は、防災重点ため池や河川の浚渫、校区センターの改修、床島地区の排水改修等に6.3億円を借り入れられています。公債費5.05億円は、過去に借り入れた町債を毎年度償還していく費用で、新たに借入するものではありません。	②R6年度は、防災重点ため池や河川の浚渫、校区センターの改修、床島地区の排水改修等に6.3億円を借り入れる予定です。この地方債の償還に対しては、一定の割合で交付税措置がされることから、借入(借金)をせずに町の一般財源で実施するよりも、かえって財政上有利であったり、単年度における財政負担の集中を防ぎ、財政負担の平準化を図ることが可能です。また、公債費5.05億円は、過去に借り入れた町債を毎年度償還していく費用のことであり、新たな借入をするものではありません。
44	役場の窓口金額が上がっているのはおかしい。小郡より高いので見直しを。	小郡市と大刀洗の行政手数料はほぼ同額となっています。	別表比較
45	ふるさと納税について、町民からは他県へどのくらいの件数、そして金額がでているのか。(町民税収入の減)	受け入れているふるさと納税は5年度で約11億円を頂いている貴重な財源であります。裏の税損失は約739人、4千万円程度になっています。	令和5年1月1日～令和5年12月31日(令和6年度課税分) 人数:739人、金額:41,145,450円
46	若者向けの新しいスポーツを支援しては。町民運動会もマンネリではなく、新しい競技も入れるなど試してみても。小郡の学生が大刀洗に住みたがるかも。	色々な区対抗のスポーツ行事がありますが、その中に新スポーツ競技を取り入れることも大事な提案でありますので、今後町へ提言してまいります。	
47	大堰校区では人口減少が急速に進んでいるから、何とか若者が住むように住宅を作って欲しい。小学生は現在103人、昨年86人。少なくとも120人はいないと通学に困難が生まれている。一人で通学一人で下校などの状況が生まれている。危険な状態で通学している人が何人もいます。 ・大刀洗町は「子育て、子育て」と云うが、高齢者の福祉はどうだろうか？大堰地区は高齢者が多い。是非、課題として取り上げ、前向きに進めて欲しい。 ・10年～20年後には10軒ほどになるのではないかと心配している。(床島区)	議会としても特に大堰地区の人口減少や高齢化には大変危惧しております。一刻も早い水害対策を進め、安心して農業ができる環境を整えるとともに、住宅の建設など定住促進の施策を町と共に検討していきたいと思います。また、高齢者に寄り添った丁寧な福祉政策を実現するよう町に要望していきます。	
48	大堰は殆ど毎年のように水害に見舞われ、高齢化率が高くなっているので議会として対応策をとってもらいたい。事前に大堰地区の人々を募ってワーキング会を募って「大堰を元気にする会(仮称)」等を作って、地域を盛り上げて将来のための対策検討会をつくって欲しい。	地域の方々による将来を検討するための検討会の発足は貴重な提案と受け止めておりますので、町に対し進言してまいります。	
49	区から町への要望の出し方を教えてほしい。要望を出しても町からの回答がない、実際どうなっているのか知らせてほしい。	要望につきましては、直接個人として役場の窓口に出すこともできます。また、区長要望の機会がありますので、要望を区長に相談のうえ町に提出することができます。要望の回答は、的確にするよう議会からも要望しています。	
50	大刀洗町はボランティア(無償)への依存が多すぎる。	ボランティアが自らの意思でやれる範囲等での活動が有償無償に係わらず、本来のボランティア活動と考えられます。一方、町行事などにおいては、しばしば地域の役員等の支援が求めてられてきているのが現状であり、議会として町に対し、ボランティアなのか支援なのかを明確にするとともに、有償・無償などの課題についても検討することを求めてまいります。	
51	社協福祉バスの行く先をもっと伸ばして貰いたい。現在は祐徳神社までが最遠です。	福祉バスの運行にあたっては、運転手の勤務時間等により一定の行き先制限があるなどガイドラインにて運用されています。	<社協意見>福祉バスの運行につきましては、通常片道45分の範囲でお願いしています。年1回の遠出については片道1時間30分というガイドラインで運用しています。
52	多数の方から大刀洗各校区に医療を充実してほしいとの声がある	医療充実の施策は高齢者、こどものご意見も含め町民から多くの意見を頂きながら、医療の充実を実現するよう町に求めていきます。	
53	大刀洗診療所へ治療に行く機械が古い為小郡の嶋田病院にて治療をするように治療器具等は町の物がそれとも嶋田病院のどちらの設備か。	大刀洗診療所は町が所有し、平成25年に運営(医療行為)を嶋田病院に委託されています。医療機器は町から無償貸与されていますが、古い医療器具の更新や新規購入については、協定に基づき嶋田病院の負担となっています。	大刀洗診療所の医療機器は、平成25年に運営を嶋田病院に委託したときからあった物については町より無償貸与しています。なお、古い医療器具の更新や新規導入については、協定に基づき嶋田病院が負担し、購入しています。

所管委員会:建設経済委員会

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
1	大刀洗川の河川を早く良くしてもらいたい。	<p>1～22 (大刀洗川改修関連)</p> <p>【意見、提案の要約】 ①大刀洗川の河川改修計画や成り行きは？ ②豪雨で冠水する際の避難場所について。 ③調節池の完成時期とその効果はどの程度か？</p> <p>【回答】 ①ここ数年の豪雨や大雨などで、住宅等が浸水する被害が多く発生した筑後川水系の大刀洗川において、国、県、関係市町が連携し、「大刀洗川総合内水対策計画」が策定され、計画に基づき、下流域より整備が進められております。 現在、西宮橋から鶴木橋までの区間において、片側拡幅、河道掘削を主とした整備が進められています。この区間の整備終了後に、第3段階として鶴木橋から下牟田橋までの1.3kmに着手する予定となっております。但し、完了時期は現在のところ、まだ未定です。</p> <p>②冠水時の避難につきましては、地域の避難情報などに基づき、事前に避難されることをお勧めします。 豪雨の場合、南部コミュニティセンターは浸水の可能性がありますので、避けて戴きたいと考えます。出来ずならば、近隣の高地域(下高橋区の上野地区、高樋区など)への避難や防災グッズが充実しています中央公民館(指定避難所)への避難をお勧めします。 ③近所のスーパー駐車場などへの避難は事前に協議をしておくことが必要かと考えます。他の行政区の例ですが、事前にスーパーやJAなどの了解を得て、農機具や車の避難を場所とされている事例がありますので、各行政区にて適切なご対応をお願いいたします。</p> <p>④また、地元の水害防止協議会の要望も踏まえ、下牟田橋の北東部側に約10haの調節池が計画されております。 現在用地買収を終え、令和8年3月の完成を目指して工事が始まっています。工事完了後の予測効果につきましては、下流のひばり橋付近で、現状より約40cm程度水位が下がるだろう、と聞き及んでおります。</p> <p>⑤議会としましても、今後も期成会等を通じて早期整備、調節池の有効活用など、強く働きかけを行ってまいります。</p>	
2	大刀洗川の流砂土を取り除いて欲しい。		
3	筑後川も含めて、河川の浚渫をしてもらいたい。		
4	流砂土の島は雑草が多く茂っている。		
5	毎年発生しているが何の対策もしていないのでは、早く対策をしてもらいたい。		
6	水路の拡張は出来るのか。(川幅)		
7	毎年水害が発生していますが早急に対策を講じてもらいたい。町はこの洪水をどの様に考えているのか。対策を考えてもらいたい。		
8	幹線道路の整備がなぜ出来ないのか。毎年の事でなぜ対策してもらえないのか。早く整備を進めて貰いたい。急務である。		
9	道路の維持管理(草刈りをした草の処分など)を、もっと町が注力すべき。職員をうごかすのではなく、お金をかけて外注でいいのでは。県管理河川の整備を県土事務所にきちんと伝えてほしい。		
10	筑後川への水門の問題が大きい⇒現在のポンプ規模が小さい。筑後川の水位が高くなったらポンプアップできない⇒降った後、下流から水が上がってくる。		
11	5年前に家の周りが膝上まで全て水につかった。靴が使い物にならなくなった、どこにかできないか？		
12	下高橋と上野地域では大雨時にはすぐ通行止めになる。		
13	下高橋の水害が毎年のように発生している。土地が浸水し、家から外へ移動が出来ない。(車で対策の移動は出来ない)		
14	国道322号線のバイパス工事が始まっているが、道路が高くなるので、堰のようになって、鶴木や下高橋方面への水流が激しくなるのでは？		
15	北山隈は今のところ問題なし。山隈は増水にて災害が発生している。		
16	災害時の避難場所が南部コミュニティセンターでいいのか？水害時は膝まで水につかって行かなければならない。下高橋の交差点がすぐに水につかる。R8年3月完成予定の調整池は間に合うのだろうか？		
17	下高橋区の冠水時にゆめマートに車を町の要請で避難できるようにして欲しい。ナフコの砂が道に溢れて流れてくるのを何とかできないか？		
18	高樋の調整池の完了年度は⇒令和8年度頃？詳細は確認する。毎年国道や県道53号線が通行止めになるので、迷惑している。調節池が出ると今より良くなる？⇒ひばり橋付近で40cm程水位が下がると聞いている。県整備の大刀洗川の浚渫により冠水はなくなるのか？⇒山賊鍋あたりまで進んでいるが、いつ完了するのかは未定である。		
19	調整池は十分に調整が出来るのか。		
20	県の調整池について、測量していたようだが地元で情報が入ってこない。もっと情報を提供してほしい。		
21	川底に砂が堆積しているのに、調整池などで効果があるのか。		
22	工事中ではあるが、地中から水が湧いているようだ。調整できるのか。		
23	陣屋川の護岸及び本郷橋の改修工事計画はどうなっているのか？	<p>23～34 (陣屋川改修関連)</p> <p>【意見、提案の要約】 ①陣屋川の河川改修計画や成り行きは？ ②陣屋川の河川環境管理はどうなっているのか？ ③調節池の完成時期と効果は。また、完成後の管理は？</p> <p>【回答】 ①陣屋川の改修計画は、令和4年6月に策定された「陣屋川総合内水対策計画」に基づき、ハード・ソフト対策が一体となった総合的な対策を実施することで、浸水被害の軽減を図るべく、整備が行われています。下流域の改修工事はすでに完了しており、現在はその上流域の大刀洗町で橋梁などを改築する事業が進められおります。 ②河川の維持・管轄は県が行っています。課題となる現状を確認し、町を通して対応するよう強く求めていきます。 ③陣屋川改修に伴う調節池の整備計画については、現在、土地の買収に向けた準備が進められている、と聞き及んでいます。具体的なスケジュールは未定ですが、完成時期は令和9年頃だろうと伺っております。詳細が判明しましたら、後日、ご提示いたします。</p>	
24	大雨時に陣屋川の本郷橋上流域が冠水する。県道に架かる本郷橋が流れの阻害要因となっている。		
25	(陣屋川)砂利が堆積して中洲状態となり、木や草が繁茂している。		
26	陣屋川の拡幅を急いでもらいたい。		
27	陣屋川の堤防整備は出来ないのか？		
28	陣屋川の堆積土砂の撤去や草木の除去をしてもらいたい。		
29	陣屋川を守る会の一員ですが、古賀橋からカントリー間に笹竹が繁茂している。定期的に伐採して欲しい。(伐るようになってきているとの意見もあり。確認要)		
30	陣屋川の端井橋(小学校校門前)の橋脚が流れてきた草などが絡りみ、流れを阻害している。		
31	陣屋川に調節池が設置されると聞いているが、具体的な情報がない。効果がよくわからない。		
32	陣屋川沿いに調整池が出来る計画があるがどの位の効果があるのか？		
33	朝倉の調整池を見に行ったが、草ぼうぼうで平時はなにも使っていない。平時の活用を考えられないか。		
34	陣屋川と本郷駅の間には洪水調節池が建設されると聞いているが、詳しい説明は聞いている。建設された後の利用や管理はどうなるのか。(草木が繁茂するのでは。)		

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況		
35	大堰では毎年どこかで水害が発生している。予算を確保し、対策を実施して欲しい。	<p>35～56 (小石原川・佐田川の改修関連)</p> <p>【意見、提案の要約】</p> <p>①小石原川の河川改修計画は？ ②河川の環境管理はどうなっているのか？ ③大堰校区に調節池の計画はあるのか？</p> <p>【回答】 ①小石原川改修計画の目的は、洪水対策や水資源の有効活用、そして河川環境の改善などです。</p> <p>②令和4年9月に変更された筑後川水系河川整備計画において、江戸橋から筑後川合流部までの右岸堤防整備と栄田橋から桜づつみ公園までの両岸堤防整備が、概ね20年の対象期間で計画されています。</p> <p>③また、江戸橋から下流の拡幅については、従前から国に要望していますが、染橋の撤去が大きな課題となっており、協議に時間を要している状況と聞き及んでいます。</p> <p>④河川の維持・管轄は国および県が行っています。課題となる現状を確認し、町を通して対応するよう強く求めていきます。</p> <p>⑤大堰校区に於けます豪雨時の調節池設置計画につきましては、現時点ではまだ聞き及んでおりません。今後、注視していきます。</p> <p>⑥議会としましても町と一体となり、今後も堆積土砂の除去や河道整備の促進を強く働きかけていきます。</p>			
36	国へ強く要望して地域のインフラ整備を実現して欲しい。				
37	毎年浸水する水害状況をどうにかして欲しい。				
38	江戸橋下流の浚渫をしてもらいたい。				
39	大雨の時、江戸橋下流域の農地に土砂が流れ込むので対策をしてもらいたい。				
40	大刀洗だけの問題ではないが河川の川底が浅くなっている。ここ数年の洪水で石・砂等のたまりが多く見られる。どうにかならないのか？ ※床島の現在使用の橋は大丈夫なのか。新しい橋が出来るまでだが、トラック等も通って居ることもあるため、古いため耐えられるか。				
41	10年前に大水が入ったときに「改良します」との話だったが、そのままになっている。				
42	川の上流より下流が狭いのはありえない。できるだけ広くして大水が入らないようにしてほしい。				
43	西原・菅野では10年のうち9回も災害があった。災害を防止するためには江戸橋から片の瀬まで堤防を造る必要がある。地元が熱意をもって国にしっかりと要望すべき。				
44	西原は遊水地化しており、町から見捨てられたように感じる。				
45	筑後川の両筑橋から片の瀬まで(西原・鳥飼のところ)の堤防が狭いので強化して欲しい。				
46	小石原川左岸地域の開発発展が見込まれない。(運動公園などを造ってみては？)				
47	洪水などで被災した田畑は国や県から補助を受けるが、その額が少なく赤字である。				
48	小石原川の栄田橋上流の堤防に繁茂している竹などの伐採について、一部は、伐採されているが、まだ、かなりの竹が繁茂している。(河川堤防の維持管理)				
49	利水より治水が大事だ。				
50	下流域の田畑の災害復旧に毎年負担金を支払うことは困難であり、負担金の軽減を講じてほしい。しかも耕作放棄地が増えている状況である。				
51	菅野区は毎年大水が入るのに、田んぼの残土をほぼ個人負担で処理しなければならない。激甚災害になると補助率が上がるが、そうではないと個人負担が大きくなり数十万円もかかる。				
52	直ちに河川改修ができないのであれば、今できることは補償。				
53	被害が出ていて、農家が自腹を切っているのに補助が少ない。久留米と大刀洗で違う？				
54	大刀洗町にとって、水害対策は予算を全部突っ込んででもやらないといけない話だろうと思う。財政が健全なら対策をして欲しい。水害地の住民は幸福度ナンバーワンどころではない。				
55	(床島区)佐田川に消防水利があるが、進入路に草が生い茂り使えない。地元でも草刈りなどはしているが、高齢者が多く、難しくなっている。何とかしてほしい。上記の件で、昨年、要望書を出したがどうなったのか、何の回答も無い。				
56	町内で調節池が計画されているが、大堰校区での計画はあるのか？				
57	床島地区の排水ポンプ設置は、もっと早く計画してもらいたかった。住民が半減した。			6年度は排水ポンプ設置事業費として、1億2000万円の予算が計上されています。完成時期は令和7年6月と聞いていますが、議会としても早期完成を求めています。	
58	水害で住民が減っている。特に床島地区は。			<p>59～62 (国道整備関連)</p> <p>国道322号線のバイパス工事については、本郷の流川から鶴木交差点までの延長約2600mの区間に於いて、道路の拡幅及びバイパス工事を行うもので、2015年度から事業に着手し、最初に現道の拡幅に着手しており、現在バイパス区間も整備中です。明確な完成時期は現時点では不明ですが、判明次第、ご報告いたします。今後も町と一体となり、町民の要望事項や整備促進など、強く働きかけていきます。</p>	
59	国道322号のバイパスはいつ頃までに完成するのか。				
60	早くバイパス工事が完成するようお願いしたい。				
61	322号線の信号機設置を検討してもらいたい。(久保山ガソリンスタンドの所)				
62	国道322号は高さが2m近く高くなるが通学時の見通しが悪化する。横断歩道の予定がないようだが安全のため付けてほしい。322号線の下高橋付近の信号機設置場所などの詳細が不明。				
63	マミーズから本郷への道は大型トラックが頻繁に通る、危険である。通学道路であるが信号機や横断歩道もない。またカーブ箇所にもカーブミラーの設置をお願いしたい。植木の繁茂で道が通りにくい箇所がある。	<p>63～75 (通学路の安全確保)</p> <p>【意見、提案の要約】</p> <p>①子どもたちの通学路に信号や横断歩道が無い。 ②スクールゾーン(歩道)が無いところがある。 ③老朽化したカーブミラーの交換や新たに設置を。 ④歩道に繁茂した植木の整備を。 ⑤通学路表示のメンテナンスをしてほしい。</p> <p>【回答】 ①信号機や歩道、そして通行規制などを伴う事項につきましては、公安委員会(県警)との協議や地元関係者の理解が必要と考えますので、行政区や町とも、十分に協議を行い取り組む必要があると考えます。</p> <p>②カーブミラーの不具合や設置、または道路上に繁茂した植木の処理などの要望は、各行政区でまとめ、町で区長ヒアリングを行っており、優先度の高い箇所から、順次整備を進めています。</p> <p>③通学路の安全確保は議会としても、重要課題と考えていますので、町と一体となり、関係機関へ働きかけを行っていきます。</p>			
64	道路の方まで木や草が伸びてきているので通りにくい。				
65	トライアルの裏の通学路に横断歩道が消えかかっているところがある。横断歩道の位置も見直してほしい。RICの交差点の点滅信号に押しボタン式で良いので横断歩道用の信号が必要。				
66	学校通学において北鶴木から高速道路まではスクールゾーンが有りますが高速道路から西大刀洗に向かつてはスクールゾーンがない				
67	北鶴木から旧郵便局までの通学路が狭く安全路側帯が細い。また道路の両脇に作るより片方だけにしておく方がいいのでは？ 菊地校区は人口が密集して道路の問題が多い校区。				
68	通学時間帯にアド印刷への大型トレーラーが曲がり切れずに危ない。道幅が狭く離合できない。(山隈3号線)				
69	江戸橋から大堰神社までに歩道がない。通学路でもありぜひ作って欲しい。				
70	通学路に歩道がない所や狭い所があり、子どもの通学時には運転していて怖い。通学時間帯を設けてはどうか。				
71	道路上のミラーが老朽化しており危険である。(北鶴木7組) 通学路でもあり、改修してもらいたい。				
72	前年度は車事故が多発している、早くミラーを取り付けてほしい				
73	通学路に歩道がない所や狭い所があり、子どもの通学時には運転していて怖い。通学時間帯を設けてはどうか。				
74	歩道がないところのペンキ(緑)が消えかかっているところの色塗りを。				
75	通学路の白線が消えかかっているところがある。どこに言えば良いのか？				

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
76	大堰神社まわりの歩道が50mほど無い。安全面などから造ってもらいたい。	76～81 (道路、歩道の整備) ①県道などの歩道整備は、地域の行政区から町を通じて道路管理者(県)へ意見や要望を提出することになると考えます。議会としても期成会などの機会を捉え、町と一体になって働きかけていきます。 ②町道の整備については、各行政区で要望をまとめ、町とヒアリングを行ってください。	
77	菊池校区山隈の区画整備道路のアスファルトはなぜしないのか。		
78	集落内の道路を拡げてもらいたい。		
79	道幅5メートルにこだわるため、道が蛇行して作られてしまう。消防車や救急車が通るくらいの幅4メートルにすれば、蛇行せず真っ直ぐな道が作れる。蛇行することによって見通しが悪くなり危険である。		
80	基盤整備した道路を町道に認定して、町が管理すべき。		
81	現地調査は歩いて見るべき。車内から見ていることが多い。	82～84(交通安全通行規制関連) 道路の通行速度規制については、公安委員会(県警)との協議や地元関係者の理解が必要であると考えます。 特に歩行者などの交通弱者の安全確保は最重点課題ですので、議会としても行政区や町と十分に協議を行ない、関係機関へ働きかけを行っていきます。	
82	通学路である国道500号線の裏の道路(西太刀洗北鷄木線)のスピードを出した車の通行が多い。パトカーの巡回、速度違反取締り回数を増やして欲しい。		
83	家の前(山見酒店前)の道路がカーブになっており危険である。スピードを落とすよう表示してもらいたい。		
84	本郷基山停車場線(132号線)の引込線(有料老人ホーム千歳の里の前の道路)は交通速度の規制がないので危険。速度規制(時速30km程度)を要望したい。自転車通勤多く、老人ホームもある。大型車両の通行多く、高速運転で危険。	大型量販店が既に計画されていますが、詳細は把握しておりません。大店立地法に基づき交通や生活環境への影響などが調査されるものと考えます。	
85	小郡にはコストコが進出する(工事中)予定であるが、国民生活が問題になる。町はどのように考えているのか対策を考えてもらいたい		
86	住宅地造成の際、側溝を設置していないため雨水が道路にあふれている。	86～89(道路の側溝関連) 水路の改修やふた掛けなどの地域要望は各行政区でまとめ、区長の要望事項として町へ提出し、優先度の高い箇所から順次整備が進められています。 従って、当該箇所の現状を町へ伝え、逐次対応を求めていくことになると考えます。	
87	側溝の蓋が古くなり、自動車を通る度に大きな音が出る。		
88	高速道路の側道に取り付けてる排水溝が落ち葉等で排水溝の水の流れが悪いので清掃が必要では。		
89	新築住宅(数棟一緒に建てる所)に側溝が作られていないため、雨水が直接田んぼや道路に流れ込むので、水防の意味でも整備してもらいたい。また、住宅を建てる業者は必ず側溝を整備するよう指導すべき。		
90	消防は本当に頭が痛い。入団する人がいない。何か良い解決策はないのか。	90～99 (消防団関連) 【意見、提案の要約】 ①消防団員のなり手不足を踏まえ、現状に合った消防団に見直すべき。 ②消防団役員や機械員の確保が難しい。 ③女性団員の加入、活動が云われるが、その役割などが明確ではない。 ④団員の報酬の増額を要望。 などの意見、提案が出されました。 【回答】 ①消防団は災害の多発化、多様化、大規模化する中で、従来の消火活動に加え、避難誘導や安否の確認など多様な役割を担っています。 ②然しながら一方では、消防団員の確保が厳しい状況になってきており、地域防災力の低下が懸念されます。 ③今後、消防団員の確保や負担の軽減、企業などへの協力依頼、女性団員の加入など、実情に合った消防団のあり方や見直しなど、地域、町、議会が一体となった取り組みが必要と考えます。	・昨年度、団長及び事務局で山隈校区の福祉施設を訪問し、入団依頼を実施した結果、令和6年度から継続的に1～2名の入団が決まった。今後も企業等への入団推進を図りたい。 ・女性消防団については、町内の小中学校等に対する救命講習に参加し、消防署員と救急法の指導に当たっている。また、令和5年度から、町内の保育園に出向し、紙芝居による防火指導を実施し、消防署の避難訓練指導に役立っている。(幅広く広報すべきだと感じている。) ・消防団の理解を深めるため、地域住民とのふれあいの場を設けている。(菊池、大堰) ・令和4年度から報酬の見直しを行い、また、分団運営費についても、令和5年度から引き上げた。 ・災害状況、常備消防の消火力等を踏まえた消防団の組織力(人員、出動体制等)を検討していきたいと考えている。(分団に機能別団員を配置等) ・久留米広域消防本部の定員管理計画では、令和10年度まで37名の増員計画がある。この場合、ポンプ車の乗車人員(基準は5名)を3名から4名に引き上げられて、三井出張所の場合、1当務員6名が7名となり、初動体制の警備力は若干上がるが、消防団の人員及び活動力を考えるとあまり影響がない。 ・消防職員の増員は、町の負担金の増額に直結するので、消防団員を確保することが、消防費の増額を抑えることかできる。
91	消防団は入団者がいない。北山隈は企業が多い為、企業の理解を得て、今年度は2名の団員が出来た。		
92	消防団員を作るのに人がいないので困っている。制度を変える必要があるのではないか。		
93	消防団の団員確保が困難な状況である。		
94	消防団の成り手不足で困っている。		
95	消防団への加入者、特に機械員の選出が厳しい状況である。会社勤めの人が多くなっているため、企業への働きかけが必要では。		
96	消防団の役員などを決める際に、校区順番制にするのでは住民の数により不公平さが生じる。		
97	男性は町外で働いている人が多い為、消防団員の対象者が少ない。女性に消防団員になってもらってはどうか。		
98	消防団員の報酬を上げてもらいたい。		
99	三井消防署の職員を増やして欲しい。		
100	避難指示が出てもすでに家から出ることが出来ない。線状降水帯は急激に来るのでできるだけ早い指示を出して欲しい。		
101	民生委員をしており大雨時の避難情報は入るが、声掛けを行うものの、その後の対応が十分なのかを感じる。		
102	災害時就業改善センターのみではなく西大刀洗公民館の2階を避難場所に使えるように。西大刀洗の公民館も25年程度経つがもっと有効に使えないか？		
103	北鷄木公民館をうまく利用できないか？ 就業改善センターまでの距離が長い為。		
104	北鷄木の人口に対して公民館は狭小避難所には出来ないのではないか？		
105	南部コミュニティセンターは避難場所がない		
106	菅野地区の住民は災害時は中央公民館へ避難している。避難グッズなどは準備されているが、マット類は無いので持参している。準備してもらおうなら老人には有難い。		
107	コミュニティセンターが改装されるが、是非避難装備を常備してもらいたい		
108	床島の新しい橋は高くなったが、土手はそのままの高さ。役場に避難するにも菅野も水に浸かるので遠回りしないといけないし、校区センターも水に浸かるし、どうしたらいいか。		
109	分散するより、一ヶ所に集める方が世話をする立場としてはやりやすい。人員の削減や送り迎え、声掛け等、しっかり担当を決める。非常食は就業改善センターにあるため町もここを勧めたい。自主防災機能がうまく働いていない気がする。班がバラバラですので相互の声掛けを進めるようにマニュアルを。		
110	大雨の時、大堰交流センターが床上5センチ、保育園も床下浸水した、大雨に対する対策をもらいたい。		
111	避難所へは実際に筑後川が氾濫するとなった場合は行くものの、通常は避難所へは行かない。平屋に住んでいる人は近くの鉄筋コンクリート造2階建ての家に普段から避難場所としてお願いしておく。避難所が開設されても、避難所近くの方が多く気後れしている。⇒何時でも、誰でも行けるように！ 南部コミュニティセンターに行くのが怖い、帰れなくなる恐れがある。センターの改修のときに防災の観点での改修が計画されているのか？(嵩上げ等)⇒計画されていない(現状の内部改修にとどまっている。) 避難所はもっと高い場所、高樋や上野に設置すべきである。水害だけでなく地震など様々な災害を想定する必要もある。		
112	大雨時は本郷の交差点が水に浸かって校区センターに来れないので、もうひとつ橋を作れないか。		
113	災害避難時にペットの受け入れをどうするか？ 人によってはアレルギーがある人がいる。		

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
114	菊池校区は標高が他校区に比べて高いが私の地区では2か所水に浸かる場所がある。二か所とも小郡と大刀洗の境界線で双方の打ち合わせが必要。排水が昔のままです。手掘りで行われている箇所がある。またワンダーランドの南の地区は小郡からポンプアップして流れてきている。国道の北側は小郡側の河川に流してほしい。	114～116 (浸水、冠水関連) 最近では異常な雨の降り方が多く、至る所で内水氾濫が、多かれ少なかれ発生している状況にあります。 当該発生箇所を含め、内水の排水対策をどうしていくかなど、雨水の排水計画が必要と考えますので、議会としても町へ強く働きかけを行っていきます。	
115	浸水ハザードマップでも危険性が少なく、水害について菊池校区は恵まれている。住宅の増加から一部では内水氾濫で道路が水に浸かり駐車場の車に被害が出ている。大刀洗公園が水没する程度である。防災無線が雨のときは窓を閉めているので全く聞こえない。排水路が小さすぎる。		
116	ワンダーランドの裏や中村石材周辺が冠水する。筑後川の浚渫工事が必要。以前は定期的に行っていた気がする。		
117	災害時の情報伝達が遅い。防災無線が役に立っていない。避難情報をきめ細やかに出してほしい。場所場所で別に出してほしい。高樋区が高いので集落別に連携を取れないか？ 幸生苑は障がい者の避難場所に指定されていることの周知。また一般の人も受け入れ可能の周知をやって欲しい。	117～129 (防災行政無線関連) 【意見、提案の要約】 昨年の4月より運用が開始されました防災行政無線ですが、7月の梅雨・豪雨時の避難情報は「ほとんど聞き取れなかった」等、数多くのご意見やお叱りが、寄せられております。要約してみますと、 ①災害時の情報伝達がメールを含めて遅い。あまり役に立っていない。 ②大雨や台風時は雨戸を閉め切っているので聞き取りにくい。 ③情報や内容が聞き取れない時はどこに確認・連絡すればよいか？ ④防災無線は災害時のみならず、もっと行政区内で幅広く活用出来ないか？ ⑤防災ラジオの方がよい。 ⑥防災無線はJアラートとは連携しているか？	・防災ラジオについて、無償貸与の要件に、小石原川左岸地区で希望する世帯、浸水想定が3m近くとなる地区で希望する世帯を追加しています。
118	防災無線が聞き取れないときの情報伝達はどうするのか？ 大雨や、台風時は窓を閉め切るので全く聞こえない。専門官にできるだけ早く情報を届ける事。聞き取れない時の情報の連絡先を周知徹底する。エリアメールの発信が他の市町に比べて大刀洗は遅い。		
119	防災無線放送は防災だけでなく他の利用はできないのか。⇒行政区単位で運用できるようにしている。		
120	全員の方が聞こえが悪い、17時のチャイムは聞こえる。(防災行政無線)		
121	防災無線の利用を幅広く使用できるようにしてほしい。(コミュニティでの利用)		
122	防災無線は窓を閉めている為、聞こえにくい方が多い。		
123	防災ラジオの方が良い。		
124	防災行政無線をもっとコミュニティ放送に有効活用すべき。		
125	防災無線があっても耳が悪い人は聞こえないので、何らかの対応をしてほしい。例えば、テレビ電話(スマホなど)など目で見てわかるようにしてほしい。その場合、文章が長いとわからないので箇条書きをお願いする。	【回答】 ①今回の防災無線に関するご意見や要望事項などをまとめ、対応をどうするのか、など、議会としても町に対し強く改善を求めてゆきます。併せて、災害時の情報伝達の拡充、強化についても対応を求めていきます。 ②行政無線の災害情報が聞き取れなかった場合は、お手数ながら、庁舎の専用電話 09 42-77-2622 へ確認をお願い致します。 ③防災無線は各行政区内で独自に使用可能です。区長さんへご確認ください。 ④防災ラジオの配布も行ってあります。総務課へお問い合わせください。 ⑤防災無線は「Jアラート」にも接続されております。	
126	防災無線は落雷の修理に数百万と聞いたが多額では。雨が降ったら聞こえない。		
127	平時の活用方法は？災害時以外の活用を考えてほしい。例えば人権週間に宣伝カーを回しているが、防災無線の活用はできないのか。		
128	歳を取ると音が聞き取りにくい。		
129	防災無線はJアラートとは連携しているか？		
130	ダム緊急放流ではなく、事前放流してもらいたい。	130～133 (ダム放流関連) ダムの事前放流については、国で令和2年4月にダム下流沿川の洪水被害防止・軽減を目的に事前放流ガイドラインが策定されています。5月12日に大堰交流センターで水資源機構より、昨年の洪水時に事前放流することなく緊急放流に至った経緯の説明がありました。議会としても今後引き続き、国・県・町に対し、ダム事前放流の基準見直しや弾力的な運用を強く求めていきます。 尚、今回の説明会は、大堰交流センター主催で開かれたもので、議会への案内が無かったことから校区内在住のみの議員が出席したものと考えます。	・水資源機構と、年数回意見交換を実施。また、町長と管理所長とのホットライン訓練を実施している。
131	小石原川ダム、江川ダム、寺内ダム事前放流基準の見直しを行い、弾力的な運用を強く働きかけてほしい。また説明会には地元議員のみならず、他の議員も参加してほしい。また水害問題にも真剣に取り組んでほしい。		
132	先日、寺内など3ダムの説明会があって、活発な意見が出た。ダム側は基準を超えないと事前放流しないと。大雨が降るなら農業用水はそんなに確保しなくてもいいのでは。		
133	5月12日の水資源機構の説明会に役場職員の参加が無かった。		
134	平成29年の住民協議会にて避難防災マニュアルを作ったが実際どうなっているのか？ 実際マニュアルは作成したのか？ 避難訓練等は実施予定はあるのか？ せっかく住民協議会で作ってもそのままになっていないか？	避難防災マニュアルはその後も内容の見直しや、改定を行いながら各校区や団体などで活用している。避難訓練も各校区や行政区などで計画的に実施中である。議会からも水防計画については勉強会を行い、申し入れを行っています。	・各校区センターへ避難所開設・運営マニュアルを設置している。
135	水防計画に住民の意見を反映してほしい。		
136	地元や行政区内での消防・消火訓練は定期的に実施することが重要である。年に2回は必要かと思う。やっていないと「イザ」という時に役に立たない。	各校区とも自主防災会があり、ここで年2～3回の頻度で地区防災・避難訓練が行われています。また、区の消火栓は区長が指定した防災管理者へ依頼している。今後も継続する予定です。	・自主防災組織の訓練を支援していく。
137	行政区の消火栓の管理は誰がやっているのか？ 区か、消防団か？ 頻度は？ 提案だが、行政区長が管理した方がよいのではないかと考える。		
138	町営住宅が見た目汚いです。塗り替えしないのですか？	令和6年度に実施することで、補修計画が組み込まれています。	
139	経常収支比率が良いということよりも、生きた金の使い方を。	経常比率が良いことは当然ですが、その中で戦略が重要です。	
140	「議会だより」が何かで、町内に道の駅を設置するような話を聞いた。地域経済が循環するように、前向きに進めてもらいたい。	町長の第二期目の所信表明で取り組む課題として述べられました。議会としても今後その対応を注視していきます。	
141	近い将来、農業後継者不足による農地放棄が心配。	大刀洗では農業は基幹産業で、町の約6割が農地であると聞いております。この緑豊かな台地を今後も守っていくべく、町への対応を働きかけていきます。	現在町では、地域の農業の5年後10年後を見据えた地域計画策定の話し合いを各校区ごとに行っており、今後の農地集積、集約や将来の担い手について等の具体的な計画を本年度中に策定する。また、本年度の住民協議会のテーマを、農業の振興に設定しており、町としても重点的な課題として認識している。協議の場で住民の皆様の意見を募り、今後の対策を検討していきたい。
142	役場も大刀洗産の野菜を売り込んでいる以上は、町が農業を守らなくては。		
143	菊池公園で「ブラジルチドリメグサ」が繁茂している。放っておくと手に付けられなくなるので、定期的に取り除いた方がよい。	現在では、町内の河川や水路など、至る所で繁茂しています。各行政区の環境を守る会などで、定期的な除去活動を計画ください。	
144	大堰公園で若者がスケボーをやっている。大堰校区外の子たちと思う。規則では禁止だよと伝えているが、今はスケボーも一般的だし、逆に町が支援してもいいのでは。	青少年の間で、スケートボードが人気になっていることは承知しています。ただ安全面などを考慮すると、現状のまま支援すると云う訳には行きません。それなりの設備などの整備が必要であり、ご要望が多ければ、議会としても前向きに取り組めます。	
145	調整池をスケボー場にしては。		
146	TVやネットで九州福岡で一番「幸せ度No.1」1位になってました。それは子育て世代が感じての感想をアンケートしたのが大東建託さんでした。あちこちに大東建託さんだらけのアパートがあります。大東建託さんと町は何かあるのですか？ 大刀洗をまだ活性化させたいのであればマンション建設しては？ だめなんですかね？ 緑豊かな町ですからマンション入居する方の居るのでは？ こちらは一戸建て住宅ですがマンションあれば住み替えたいかな。	町と大東建託さんとの関係は存じ上げませんが、たとえ建設会社からの評価であっても、「大刀洗町は県内で幸福度が一番である。」と云われれば、悪い気はしないものじゃないでしょうか。現時点で町内のマンション建設や増設の計画は耳にしておりませんが、今後も注視していきます。	

所管委員会:議会運営委員会

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
1	議員の報酬は少な過ぎる。この金額では現役世代が議員になれない。子育て世代や、現役の若い人も議員になれる報酬にしてよいと思う。	<p>1~43 (議員報酬・年金関連)</p> <p>・全国的にも町村議会議員の低額な報酬は、なりて不足の大きな一因であり、その原因は様々ありますが、一つとして、全国町村議会議長会が昭和53年に議員報酬の全国標準を首長の給与月額約30%として示したことが影響していると言われています。それ以降、ほとんどの町村議会において報酬額が据え置かれたままであり、現在、議員報酬だけでは生計を維持できないほどの低水準であると指摘されています。(全国町村議会議長会 町村議会議員のなり手不足対策検討会報告書より)</p> <p>※大刀洗町議会議員の報酬の変遷※ <平成16年> 議長:312,000円、副議長:262,000円、常任委員長:249,000円、議員:245,000円。 <平成17年> 行財政改革に伴い7%引き下げ。 議長:290,000円、副議長:244,000円、常任委員長:232,000円、議員:228,000円。 <平成18年> 前年比2%引き下げ。 議長:284,000円、副議長:239,000円、常任委員長:227,000円、議員:223,000円。 <平成24年> 報酬改正 議長:341,000円、副議長:271,000円、常任委員長:246,000円、議員:241,000円。 <令和6年現在> 議長:341,000円、副議長:271,000円、常任委員長:246,000円、議員:241,000円。 期末手当:2,450月分(6月:1,200月分、12月:1,250月分)</p> <p>・大刀洗町議会議員の報酬は、上記の状況となっており、現役世代など多様な方々が議員を志すことが出来るように報酬増額の根拠を明確にしながら環境整備に努めていきます。</p> <p>・議員年金は、平成23年6月、市町村合併の急速な進展などに伴う年金財政の悪化により地方議員年金制度が廃止となり今日に至っています。全国町村議会議長会などでは、地方議会議員は、これまでの名譽職から職業へと実態が変化しており、立候補環境の改善や多様な人材確保に寄与することから厚生年金への地方議会議員の加入を主張しているところです。</p>	
2	○若い人のなり手が無い。 ・現在の報酬では若い子育て世代は生活できない。 ・民間等では扶養手当、住宅手当がある。 ・報酬を上げる財源⇒町の財政を豊かにするため企業の誘致などが必要 ・県内とかの同規模町村との比較などを根拠に報酬上げる必要がある。		
3	○若い人のなり手が無い。⇒現報酬では生活できないので出来ない。		
4	○議員自身が報酬に見合う仕事をしているのか。 ・情報収集⇒様々な施策を議員自ら考える。		
5	議員報酬が少ないと子育て世代が立候補できない。		
6	議員報酬は上げていくようにした方がよい		
7	議員のなり手がなくなっている		
8	物価上昇にともなっていない(物価が上がっているが報酬は据え置き)		
9	報酬は上げた方がよい		
10	報酬は上げて良いが議員定数を減らしてその分で報酬にあてたら良い		
11	報酬を上げるべきである、安すぎる		
12	報酬が安い為、議員になりたがらない、生活が出来ない		
13	報酬が安い議員になりたくない生活が出来ない		
14	若い人が議員になり生活が出来ない		
15	具体的な金額設定は難しいが若手議員を増やすために報酬アップは必要。		
16	若い人に議員になってもらうためにも、生活ができるくらいの報酬(年間600万程度)に引き上げるべき。生活を犠牲にしてまでも議員になりたいとは思わないのでは。		
17	議員の活動費は、それに見合う仕事さえしてもらえば、当然認めるべきである。		
18	議員の報酬は一般議員で年間で347万円ぐらいだが、安いと思います。		
19	現在の額は、年金を貰っている議員は良いかも知れないが、子育て年代には厳しい。町職員の平均額程度までは上げてほしいのではないか、と思う。		
20	少ないから生活出来ない。		
21	大卒の初任給なみ。ユニクロは、初任給が30万円と聞いている。大刀洗町を良くしてもらわないといけないので、それなりの報酬にすべき。		
22	県や市では専門の議員が必要だろうが、町村レベルでは専門の議員は必要ない。現状どおり兼業で良い。報酬も現状どおりで良い。		
23	一定の人口の中で議員は何人必要か検討すべき。		
24	年金をつけるべきでは。		
25	議員年金も復活して良いと思う。		
26	若い人が立候補できる程度の報酬が必要では。		
27	大刀洗町の議員報酬は安いのではとよく聞きます。		
28	町を守っている立場から考えるともっと報酬を上げていいのでは。		
29	昔は名譽職的な面もあったが、若い議員を多くするには報酬を上げる必要があるのでは。		
30	以前は農業や自営業の人が多く報酬の問題は聞かれなかった。しかし勤務をしながらの議員活動は難しいのでは。企業の理解などが必要では。		
31	若い世代の人たちが立候補できるようにするには報酬の見直しも必要では。		
32	公務員と同様に報酬の見直しはできないのか。		
33	議員の数を減らしてその分報酬を上げたらと言う人もいる。		
34	選挙は大切。無投票の人に報酬を払っていいのかと思うこともある。		
35	報酬はもっと上げて、もっと仕事してほしい感じ。となりの市議会が高いようだし。		
36	現役世代とか、若い人たちが出られるように。年俸の5-600万は必要では。		
37	年収は高くして、職になるくらいでもいいのでは。		
38	議員報酬は上げるべきだ。		
39	議員報酬はアップした方がよい。		
40	議員報酬もあげるべきだ。		
41	議員報酬は上げる方がいい。		
42	議員報酬が少な過ぎるのではないかと？立候補が少な過ぎて選挙にならないのは議会の仕組みとして不健全。プロの議員はともかく一般の町民から選出すべき。町議になりたくてもこの程度の報酬では生活できない。		
43	どうすれば町民の暮らしが良くなるか。議員としては今何をすれば良いのか。先頭に立って何か出来るきはあるか。今日より町が良くなるようにするには報酬に見合う仕事が必要である。		

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
44	議会だよりをよく読みます。一般質問が2日間予定してあるが、1日で終わっている。せつかくの機会だから1時間を使って多くの方に質問してもらいたい。	・質問議員が6名以下の場合は、1日のみとし、7人以上の場合は2日間としています。 ・一般質問は、議員が町政運営全般にわたり執行部に疑問点を質問し答弁を求めるもので、議員各々が課題解決に向けて質問通告しています。質問項目数の問題ではなく、十分な調査・研究し質問することが重要と考えます。	
45	一般質問をしっかりとください。1件のみの質問はいかがなものですか。内容があればいいのですが。		
46	議会の活性化を図るには、議員各位の議論が大切である。議員は常に勉強や研究などに心がける必要があり、その為の活動費は最低限必要と思う。	46～52（政務活動費）	
47	政務活動費として支給して活動を充実してもらいたい	・政務活動費は、平成12年に議員立法により分権時代の議会力アップの条件として、「政務調査費」として法制化、平成24年の自治法改正で「政務活動費」に改正し、「調査研究」から「調査研究その他の活動」に拡大されるとともに、用途の透明性確保の努力義務が課されました。 政務活動費の支給実態は、令和元年調査によると全国926の町村議会のうち、約2割の193議会となっています。	
48	政務活動費は、2万円程度なら創設しても良いと思う。(ある人は、1万円ならOK)		
49	政務活動はあってもいいのでは。		
50	政務活動費は導入しても良い。		
51	政務調査費は使用目的や領収書のしっかりとした確証が取ればよいと思う。	・政務活動費は、①議会の審議能力を向上 ②議員の調査活動基盤が充実強化され、監視・政策立案機能の強化につながることから導入に向けて検討を進めたいと考えているところです。	
52	政務活動費は必要だと思えます。熱心に活動していただき町政に反映していただきたい。		
53	佐々木邸・三原城跡の議会での修正案の内容が知りたい。	・令和6年度当初予算に三原城址の土地買収費として3000万円を土地開発公社に貸付する予算が計上されましたが、事業目的や根拠が不透明、土地や建物の評価が定まらない中での買収は時期尚早などの意見があり、貸付金3000万円を削除する修正案が出されたものです。	
54	区長さんや民生委員の手当も、見直す時期が来ているのではないかな？	・決算委員会や予算委員会のなかで審議していきたいと考えます。	
55	議会で行政を動かしてほしい。各区からも陳情書を出したいと思う。	・議員は、住民を代表する者として地域のことや住民福祉の向上などに努めることが主な役割です。必要であれば陳情書や要望書は提出頂きたいと考えます。	
56	積極的に地域住民の話を聞いてもらいたい。諸々の行事に参加してもらいたい。		
57	議会報告会がどのようなものかわからなかった。	56～76（議会報告会）	
58	議会報告会は続けて欲しい	・報告会は、議会基本条例(平成26年4月1日施行)に基づき開催しています。第4条に、「町民及び町民団体の意見収集に努め、政策立案能力を強化し、政策提案の拡大を図るもの」としており、目的達成のために各種団体などとの意見交換会、年1回以上の議会報告会開催を謳っています。今回で14回目となりますが、今後も多くの方々にご参加いただけるように取り組んでいきます。	
59	初めて参加して感動しました。次回からぜひ参加したい。		
60	時間が少なかったと思います。前回の報告会での質問について、回答がどうなっているのか返事が欲しい。		
61	議会の進め方もアップデートが必要かと…。若い方たちの意見をたくさん聞くこと、若い方たちが発言しやすい場を設けて欲しい。限られた一部の人の声を聞いても何の役にも立たない。大刀洗に引っ越してきて30年になりますが、満足できる町ではないです。たくさん意見はありますが、どうせ町民の声は届いてないでしょう。議員の方も若い方が数人居れば少しは良い町になるかもですね。	・報告会は、子育て世代や現役世代など多くの方々に参加頂きたいと考えていますが、行政区の役員などの参加が多いのが現状です。次回開催にあたってはご意見を参考に内容の充実にも努めます。	
62	はじめて議会報告会へ参加しましたが、グループで話すことでたくさんのお話を聞くことが出来ました。各グループからの報告もあり、みなさんの声を聞くことができました。ありがとうございました。		
63	頂いた意見の年代は？年代別を知りたいです。		
64	☆「なあなあ」な関係の議員さん区長さんの集まりですね！！すみません、厳しい意見になりましたがあくまでも私の意見です。☆意見交換の時間はとても参考になりました。		
65	今回の質問に対してすぐに答えられるものは直ちに回答がほしい。		
66	初めて議会報告会に参加しましたが、グループで話すことでたくさんのお話を聞くことが出来ました。各グループからの報告もあり、みなさんの声を聞くことができました。ありがとうございました。		
67	よく分かりました。ありがとうございました。		
68	町議員との懇談は良かった。今後も実施してもらいたい。		
69	初めて参加しました。大変興味を持てるようになりました。取り組みが良くされていると思います。		
70	意見を議員さんが話を聞いて達成できるよう頑張ってもらいたい。		
71	意見を実行してほしい		
72	議員参加の報告会はわかりやすく良い説明であった。		
73	要望のうちの一つでも多く実現できますように宜しくお願いします。		
74	素晴らしい意見が出て参考になりました。		
75	いろいろな方々のお話が聞けて良かったです。初めて参加しましたが、こういう場は必要なことだと思いました。		
76	今回のトークテーマで自分が感じていること、思っていることなどたくさんお話させていただきました。すっきりしました。ありがとうございました。		

所管委員会:議会広報委員会

SEQ	意見内容など	議会からの回答	町の取組状況
1	今の若い人は関心を持っていないのでは。	<p>多様な世代が関心を持ってもらえるよう、議会として分かりやすく親しみやすい議会だよりの作成に心がけており、この中で若い世代の皆さんにも多数登場していただいています。</p> <p>また、Facebookページで情報を発信しています。</p> <p>今年度は議会ホームページのリニューアルを予定しており、広聴機能の充実とあわせて改善を図ります。</p>	
2	関心を持たせるために。SNSなどで。		